



PRESS RELEASE

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2019-378>

2019年11月22日

東京 2020 パラリンピック聖火リレー

採火・出立実施場所、聖火リレールート概要、聖火ランナー募集概要を発表！

東京 2020 組織委員会は、本日 11 月 22 日（金）に東京 2020 パラリンピック聖火リレーにおける採火・出立実施場所、聖火リレールート概要、聖火ランナー募集概要を発表しました。

※東京 2020 パラリンピック聖火リレーの実施スケジュール等の概要については、別紙 1「東京 2020 パラリンピック聖火リレー概要」をご参照ください。

➤ 採火・出立実施場所

■全国 700 カ所超の市区町村内で採火・出立を実施

2020 年 8 月 13 日～17 日に競技開催 4 都県（東京都・埼玉県・千葉県・静岡県）以外の 43 道府県、および 8 月 18 日～21 日には競技開催 4 都県において、合わせて日本全国 700 カ所超の市区町村内で「採火」や「出立」を行います。

※実施場所の詳細は、別紙 2「採火・出立実施場所、リレー通過市区町村一覧」をご参照ください。

※実施場所の市区町村数は、市町村と特別区の合計数となります。

※ストック・マンデビルの採火は 8 月 20 日に行われます。詳細は今後、IPC と調整します。

➤ 聖火リレールート概要

2020 年 8 月 18 日～21 日、競技開催都県（静岡県・千葉県・埼玉県・東京都）では各都県内で採火した『東京 2020 パラリンピック聖火（●●都県）』をトーチにともし、聖火リレーを行います。そして、8 月 21 日に実施する集火式にて全国各地およびストック・マンデビルからの火が『東京 2020 パラリンピック聖火』として一つになり、8 月 22 日～25 日に、東京 2020 パラリンピック開催都市である東京都で聖火リレーを実施します。

Tokyo 2020 Paralympic Torch Relay Presenting Partner

LIXIL

TOKYO 2020

■ルート選定の基本的な考え方

ボーダレスに人と人との新たな出会いを生みだせる場所

- ・国内外から多くの人々が集い、新たな出会いが生みだせる場所。
（多くの若者が集う街中、地域を代表するお祭りやイベント会場、観光地や景勝地など）

共生社会（誰もが活躍する社会）の実現に資する場所

- ・年齢・国籍・性別を問わず人が出会い・活動している場所（学校、老人ホームなど）
- ・障がいの有無を越えて人が出会い・支えあっている場所（リハビリテーション施設、障がい者支援施設など）

パラリンピック聖火リレーならではの場所

- ・その街・その土地で東京 2020 オリンピック聖火リレーとは異なった魅力に出会える場所（夜景・夕景の美しい場所など）
- ・パラリンピックや障がい者スポーツと親和性のある場所（障がい者スポーツセンターなど）

※聖火リレーの通過市区町村の詳細は別紙 2「採火・出立実施場所、リレー通過市区町村一覧」をご参照ください。

※道路レベルの詳細な走行経路については、引き続き、各都県と調整し、2020 年春頃に発表する予定です。

➤ 聖火ランナー募集概要

2020 年 8 月 18 日～21 日の競技開催都県、および 8 月 22 日～25 日の開催都市東京都にて、「はじめて出会う 3 人」が一つのチームになって走る聖火リレーでは、以下の概要にて聖火ランナーを募集します。

■聖火ランナー公募にご応募いただける方

＜主なポイント＞

- 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた方
- 国籍・性別は問いません

「聖火ランナーの基本応募要件」と「応募に当たっての主な注意事項」は以下のとおりです。
※詳細は、各応募先（東京 2020 パラリンピック聖火リレープレゼンティングパートナーおよび各都県）が今後随時発表する聖火ランナー募集要項でご確認ください。

＜聖火ランナーの基本応募要件＞

- 聖火ランナーにご応募いただくためには、以下の基本応募要件を満たす必要があります。
- ・2008 年 4 月 1 日以前に生まれた方とします。ただし、2020 年 8 月 1 日（聖火リレー開始月の初日）時点で、18 歳未満の方は保護者の同意が必要です。
 - ・国籍・性別は問いません。
 - ・自らの意思で火を安全に運ぶことができる方とします。ただし、介添えスタッフ（介添者）のサポートは必要に応じて可能です。

- ・政治的・宗教的メッセージを伝えることを目的とする方は、聖火ランナーになることはできません。
- ・公職選挙法に規定する公職にある方（国会議員、地方公共団体の議員・首長）、公職の候補者や候補者となろうとする方、政党や政治団体の党首およびこれに準ずる方は聖火ランナーになることはできません。
- ・宗教家が、宗教上の実績で評価されて聖火ランナーになることはできません。

＜聖火ランナー応募に当たっての主な注意事項＞

- ・私的な宣伝・PR 行為はできません。
- ・1 名ごとにご応募ください。複数人が連名で応募することはできません。
- ・聖火ランナーは、東京 2020 組織委員会が支給するユニフォームを着用し、走行していただきます。
- ・1 名あたりの走行距離は、約 200m です。（200m を上回る場合や、満たない場合もありますので、ご了承ください。走行速度は、ご自身のペースでゆっくり走る程度です。）
- ・聖火ランナーとして決定した方の走行日時・走行場所は、東京 2020 組織委員会が別途指定します。
- ・車いす等の走行に必要な機器・器具が必要な場合は、ご自身で手配をお願いします。
※車いすに聖火リレータッチを接続するアタッチメントは、東京 2020 組織委員会にて手配します。
※単独走行が困難な方は、介助者を 1 名付けていただくことが可能です。
※必要に応じて、身体障がい者補助犬とともに走行することができます。
- ・落選された方への落選通知は行いません。
- ・東京 2020 オリンピック聖火ランナーに応募された方も、応募対象となります。

■聖火ランナー応募方法

※詳細は、各応募先が今後随時発表する聖火ランナー募集要項をご覧ください。

＜聖火ランナーの応募先＞

東京 2020 パラリンピック聖火リレープレゼンティングパートナーである「株式会社 LIXIL」と「各都県」から応募可能です。

※応募期間は以下のとおりです。

●2019 年 11 月 27 日（水）～2020 年 2 月 29 日（土）株式会社 LIXIL

●2019 年 12 月 16 日（月）～2020 年 2 月 15 日（土）各都県

- ・都県への応募は、走行を希望する各都県とのゆかりがある方が対象となります。
- ・同一人物による「プレゼンティングパートナーおよび都県への同時応募」が可能です。但し「複数の都県への応募」はできません。
- ・複数の応募先に応募いただいた場合でも、複数の応募先から聖火ランナーとして選出されることはありません。走行できるのは 1 回のみです。

■聖火ランナー決定までの流れ

各応募先（プレゼンティングパートナーおよび各都県）が、応募者から提出された事項を基に、下記に記載する「聖火ランナー選定の基本的な考え方」に沿って選考を行い、東京 2020 組織委員会に候補者を推薦し、東京 2020 組織委員会が聖火ランナーを決定します。

なお、聖火ランナーの決定発表は、2020 年 5 月以降に実施します。

■聖火ランナー選定の基本的な考え方

幅広い分野から選定

- 国籍、性別、年齢、障がいの有無等のバランスに配慮しながら幅広い分野から選定し、各々を組み合わせることにより多様性に富んだリレーとする

誰かの希望や支えとなる存在

- 誰かに希望を与えている人
- 誰かの支えとなっている人
- 社会基盤、生活基盤の構築に貢献した人

〈例〉国際交流支援活動に取り組む人 / 骨髄バンク等のドナー登録者 など

共生社会を体現する存在

- 障がいを持ちながらも世の中に向け積極的に発信を行っている人
- 年齢や国籍にかかわらず各分野で活躍する人
- 共生社会の実現を目指して活動している人

〈例〉障がい者のアスリート、ミュージシャン、アーティスト / 各分野で活躍するシニア世代の人 / 活躍が期待される若手のホープ / 日本で活躍する外国人 / 海外で活躍する日本人 など

【素材のダウンロードについて】

東京 2020 報道関係者向けプレスキット (URL : <https://media.tokyo2020.org/jp/press-room/press-kit/>)

において、東京 2020 パラリンピック聖火リレーコンセプト映像の素材がダウンロードできます。

ユーザー名 : media パスワード : tokyo2020media

※素材使用の注意事項

本素材は、報道機関による目的（番組内での使用、新聞・雑誌・インターネット記事の編集目的にのみ使用ができます。報道機関であっても、自社のプロモーション目的や事業等に使用することはできません。

【本件に関するお問い合わせ】

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

広報局広報部戦略広報課

電話 : 03-6631-1949 / FAX : 03-3502-8874

担当 : 安野・高橋

Email: pressoffice@tokyo2020.jp

【東京 2020 パラリンピック聖火リレーについて】

オリンピックの熱気と興奮をつなぐべく、オリンピック終了後、2020 年 8 月 13 日から 8 月 25 日のパラリンピック開会式までの移行期間に開催します。2020 年を契機に共生社会を実現し、人と人、人と社会との、「新しいパートナーシップ」を考えるきっかけとなることを目指し、原則として「はじめて出会う 3 人」がチームになってリレーを行います。聖火は 8 月 13 日から全 47 都道府県で採火され、イギリスのストーク・マンデビルで採火された炎とともに、8 月 21 日に開催都市東京で行われる“集火式”で統合されて、東京 2020 パラリンピック聖火となります。パラリンピックを応援する全ての人の熱意が一つに集まった聖火は、翌 8 月 22 日から東京のまちをリレーで駆け抜け、8 月 25 日の開会式に届けられます。

東京 2020 パラリンピック聖火リレー コンセプト

Share Your Light

—あなたは、きっと、誰かの光だ。—

新たな出会いから生まれる光を集めて、みんなが調和し、活かしあう社会を照らしだします。

<https://tokyo2020.org/jp/games/torch/paralympic/>

東京2020パラリンピック聖火リレー 都内実施自治体

8月21日（金） 都内採火式（新宿区ほか（調整中）） 都内集火式（新宿区）		
競技開催 都県聖火 リレー	実施日	実施自治体
	8月21日（金）	新宿区⇒中野区⇒豊島区⇒北区⇒文京区
	見どころ	
	東京を代表する高層ビル街から東京都の聖火リレーはスタートします。多様な人々が交流する街や文教地区、文化やパラスポーツの拠点などを巡り全国集火式会場に向かいます。	
8月21日（金）夜 全国集火式（調整中）		
開催都市 内聖火リ レー	実施日	実施自治体
	8月22日（土）	千代田区⇒台東区⇒墨田区⇒江東区⇒江戸川区
	8月23日（日）	国立市⇒日野市⇒立川市⇒東大和市⇒国分寺市
	8月24日（月）	西東京市⇒三鷹市⇒府中市⇒調布市⇒世田谷区
	8月25日（火）	中央区⇒港区⇒渋谷区
	見どころ	
	全国集火式で統合されたパラリンピック聖火により22日からの4日間、開催都市東京のリレーを実施します。22日は都心からスタートし、新旧の観光名所がある下町や水の都・東京の魅力溢れる地域を走行します。23日、24日は自然と文化が調和した多摩地域を中心に走行します。そして、最終日の25日には、多くの人々で賑わい溢れる最先端の街と昔ながらの街が共存する地域などを走行し、来るパラリンピック開会式へ繋がります。	

実施区市町村とその順番、採火式・集火式の記載内容については、今後変更する可能性があります。